

吹田市立博物館第4次中期計画案に対する提出意見と市の考え方について

1 提出期間 令和6年（2024年）9月1日（日曜日）～
令和6年（2024年）10月1日（日曜日）

2 提出意見数 14件（4通）

3 提出意見と市の考え方 以下のとおり

	提出意見	市の考え方
1	<u>紫金山公園ビジターセンターの整備について【5件】</u> ・紫金山公園ビジターセンターの整備にあたっては、これまでの議論の蓄積を生かしながら、他施設との連携や他施設の好例等も参考に、歴史や自然環境に触れられる吹田らしいものに整備すべき。また、その整備にあたっては過剰な投資とならないよう検討が必要。 ・紫金山公園ビジターセンターが自然系資料を担えるように博物館が関与すべき。 ・博物館は歴史資料だけでなく、自然系資料も収集すべき。 ・博物館には自然環境の分野の専門家の配置が必要。（2件）	吹田市立博物館条例第1条において、「考古、歴史、民俗、美術工芸等に関する資料を収集し、保管し、及び展示して市民の利用に供し、その教育、学術及び文化の発展に寄与することを目的として、博物館を設置する。」とあるように、当館は歴史系博物館としての役割を第一としながら、自然・環境をテーマとした市民参画による展示を継続してきました。今後もその方向性は維持していきたいと考えております。 紫金山公園ビジターセンターについては、令和5年度開始の土木部による紫金山公園魅力向上事業に参画し、そのニーズの把握に努めています。基本構想で掲げた機能等について、この事業の中で連携し、整理、見直しを行い、より地域の魅力向上につながるよう、関係部局と共に改めて検討してまいります。
2	<u>館内リニューアルについて【6件】</u> ・大規模改修は、紫金山公園ビジターセンター整備に併せて効率的に行うとともに、市民等に広く開かれた博物館となるようデジタル化の推進にも取り組んでもらいたい。 ・展示室が狭く展示物や解説が少な	令和8年度から令和12年度の間に行う予定の大規模改修と同時に、常設展示リニューアル及び特別展示室の充実に向け、積極的に検討を進めてまいります。常設展示リニューアルでは、約30年間、展示や調査研究、資料収集等、博物館が行ってきた活動の成

	い。異なる展示方法を検討したり、展示室や収蔵庫を大規模にしてほしい。（２件） ・博物館は、過去の歴史を示すだけでなく、過去の歴史から学び未来へ生かす役割もある。（２件） ・五反島遺跡等の研究成果を展示してほしい。	果を反映するとともに、デジタルコンテンツの整備についても検討し、わかりやすく親しみやすい展示を目指します。 また、紫金山公園魅力向上事業とも連携を図りながら、市民理解の得られる施設として検討を進めてまいります。
3	<u>府道豊中岸部線整備について【１件】</u> ・博物館の既存の建物の前面に環境保全や景観等も考慮した施設を増設してほしい。	府道豊中岸部線整備については博物館へのアクセスにも影響するため、関係部局と連携し、協議を進めていきます。
4	<u><計画案以外への意見>【２件】</u>	意見募集案件の対象外の内容であると判断したため、掲載は省略させていただきます。